



# 議会だより



松崎



No.141

令和5年10月26日



松崎町は、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



議会だより、定例会一般質問動画は松崎町でも視聴可能です。

石畳の道  
【秋の棚田と彼岸花】

## 《主な内容》

### 第3回定例会 (9月6日～9月11日)

- 令和4年度決算審議……………2
- 令和5年度補正予算……………5
- 町政を問う 一般質問に6議員……………8



# 令和5年9月定例会

令和5年第3回定例会が9月6日から4日間にわたり開催されました。

町からは報告2件、条例3件、補正予算5件、令和4年度決算認定7件、その他4件の議案が提出され、慎重な審議を行いました。

## 令和4年度 一般会計 決算審議

歳入総額は42億9,856万4千円、歳出総額は40億1,529万4千円、翌年度へ繰り越すべき財源は1億4,787万4千円で、実質収支額は1億3,539万6千円の黒字決算となった。

## 歳入

**問** 21世紀の森基金が残っているのは分収育林のオーナーへの返還が済んでいないということか。

**答** 企画観光課長 オーナー1名が行方不明で返還が終わっていない。解決に向け取り組んでおり、今年度解決する見込みで予算計上している。

**問** 小学校の太陽光発電の売電収入(約4万6千円)は、小学校で使用し、さらに収入があったのか。

**答** 教育委員会事務局長 小学校の太陽光発電は売電のみ。

**問** 積立て基金は全て定期預金にしているということだが、国債の運用を考えてみてはいかがか。

**答** 会計管理者 国債は過去に温泉事業会計で購入したことがある。3年確実にお金を使わなければ購入可能。財政の長期的な計画を含めて検討したい。

**問** ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金は何のために使われた補助金か。

**答** 企画観光課長 ワークেশョン事業に係る補助金で、ワークスタイルの事業計画策定業務委託と山田邸と民芸館の施設修繕を行った。

**問** 令和5年1月から始まった住民票、印鑑証明書コンビニ交付に係る町民への周知はどのように行われたか。

**答** 窓口税務課長 導入時に全戸配布の広報お知らせ版で周知。現在は、

窓口に交付申請に来られた方には随時周知を図っている。

**問** 財政調整基金は、どのような基準で積み立てられているのか。

**答** 総務課長 地方財政法により各決算年度において余剰金が生じた場合は、翌々年度までに余剰金の2分の1以上積み立てることになっている。余力がある場合は多めに積み立てている。



9月定例会 議場の様子

**問** 職員の育成に力を入れると言っていたのに、職員研修に係る支出がないが、研修は行われたのか。

**答** 町長 今年度に入つて中間職員を中心とした人材育成研修を取り入れている。就任以降、職員一人ひとりと面談もしており、人材育成にも時間とお金をかけて進めている。

**問** 広域連携SDGsモデル事業の効果と今後の展開は。

**答** 企画観光課長 鳥取県智頭町との連携事業でデジタル村民という新たな技術により町のファンを増やす取り組みだが、思うように進んでいない。今後は、仲間を増やす取り組みといるるな課題を解決しながら事業を進めていく。

## 歳出

**問** いろいろなところで同じようなワーケーション誘致を行っている。松崎にしかない魅力発信などが必要だと思うがどんなことをしているか。

**答** 企画観光課長 町の団体、人材とつなぐことが重要なため、計画策定を町内の会社に委託した。テレワークだけでなく移住関係も絡めて松崎の魅力発信を推進していく。

**問** 買い物支援事業はニーズが多く、予算が年々膨れ上がっているが、今後の対策は。

**答** 町長 買い物支援タクシードアはドアツードアで非常に便利で利用者が多い。予算的なものもあるが、ドライバーの確保も課題。個々ではなく、高齢者のコミュニティの時間を増やすために地域の方が集まって買い物に行くなどの取り組みをしているところもあるの良方法を探っていく。

**問** 訪問給食サービスについて、住民周知はどのように行っているか。

**答** 健康福祉課長 広報のほか、対象者の方にはケアマネージャーや関係事業者の方からも周知してもらっている。

**問** 道の駅花の三聖苑の簡易診断業務を実施し、現状分析をしたが、今後のようにしていくのか。

**答** 町長 診断結果は、現在の交通量と位置関係から道の駅の直売所、食事処としての業態としていくには非常に厳しいということだった。今後は地域の方々と協議しながら、地域における施設のあり方を探っていく。

**問** 町有観光施設活性化基礎調査の結果を受けて、今後の町有施設の指定管理の考え方は。

**答** 企画観光課長 調査の結果、伊豆まつぎ荘だけが、黒字化を見込める施設だった。指定管理

制度にも指定管理料制以外に利用料金制もあるので方法を検討している。

**問** 松崎町は観光を売りとしている。観光客を受け入れるため、しっかりとしたトイレ整備が必要だと考えるが。

**答** 町長 観光客のトイレ、ごみ対策は考えていく必要があると感じている。現在のトイレは、古くて使いづらいなどの問題もあるので、使用頻度など検討しながら計画を立てていきたい。

**問** 石部棚田再整備基本構想とはどんなものか。

**答** 企画観光課長 棚田は施設整備後20年が経過し、経年劣化による機能低下が著しく改修が必要となっている。また、棚田保存会やボランティアの保全活動も継続していくには営農環境の整備が必要のため、ハード、ソフト対策の基本方針を取りまとめたもの。

**問** 残土処分場の確保は、これからの課題だと思いが、どのように考えているか。

**答** 産業建設課長 県の盛土条例の関係もあり受け入れ事業者が減っているが、県が受け入れ先の一覧を提供してくれるのでそこをお願いする予定。町で処分場を造るのは難しい。

**問** 新斎場整備事業はどのようなスケジュールで進んでいるのか。

**答** 窓口税務課長 西伊豆町のクリーンセンターの下側に令和9年4月1日に供用開始できるように基本計画の中でスケジュールを組んでいる。

**問** DXに関する令和4年度の成果と令和5年度の取り組みは。

**答** 副町長 令和4年度は計画を策定した。令和5年度は、具体的に進んでいるものは少ないが、教育委員会でGIGAス

クルールの関係でAIDRを導入するなどの取り組みを進めている。令和6年度は役場内DXを進めていく。

**問** 職員の業務負担が増えてきている中、会計年度職員に経験のある役場OBを雇用する考えは。

**答** 町長 就任時、自分も同じ考えを持っており何人かに相談したことがあったが、雇用条件などでマッチングできなかった。また、声を掛けさせてもらう。

賛成討論

災害やコロナ対応と職員は頑張っていた。今後はもっと町の考えを町民に広めて、町長の力を十分に発揮していただくことを期待し賛成する。

**国民健康保険  
特別会計**

歳入総額は8億9939万5千円、歳出総額は8億8505万円で、歳入歳出差引額は1434万5千円の黒字決算となった。

歳入では、国民健康保険税が、被保険者の減少などで1億4814万2千円（前年度比778万1千円減）となった。歳出では、保険給付費が、高額療養費の減少などで6億2801万2千円（前年度比7960万円減）、保健事業費は、特定健診の受診勧奨事業を実施し、受診者が増加したこともあり、1153万9千円（前年度比404万5千円増）となった。

国民健康保険事業基金は、100万円を積み立て、年度末基金保有額が1億4702万7千円となった。

**問** 国民健康保険税の改定の見込みは、当分ないと考えてよいか。

**答** 健康福祉課長 現時点では予定はないが、令和9年頃を目標に県内統一しようという議論はしている。

**問** 高額医療費が減少したのは、普段の健診が影響しているのか。

**答** 健康福祉課長 一概には言えないが、区長・保健委員など皆さんの声掛けにより特定健診の受診勧奨できたのは、一つの要因と考える。

**後期高齢者医療  
特別会計**

歳入総額は1億2422万円、歳出総額は1億2381万9千円、歳入歳出差引額は40万1千円の黒字決算となった。

歳入では、保険料が保険料率改定などにより8599万7千円（前年度比202万5千円増）と

なった。

歳出では、後期高齢者医療広域連合給付金が1億2017万1千円（前年度比257万3千円増）となった。

**介護保険  
特別会計**

歳入総額は10億6017万9千円、歳出総額は9億8361万7千円で、歳入歳出差引額は7656万2千円の黒字決算となった。

歳入では、保険料が被保険者の減少などにより1億8284万円（前年度比245万3千円減）となった。

歳出では要介護認定者の減少などにより保険給付費が8億7224万3千円（前年度比6721万3千円減）となった。

介護保険介護給付費等支払準備基金は、3千万1千円を積み立て、年度末基金保有額が9895万7千円となった。

※要介護認定者は525人（前年度比33人減）。

**問** 松崎町の介護認定は厳しいという声があるがどうか。

**答** 健康福祉課長 認定にあたっては、認定調査員が基準に基づき調査し、全国共通の認定ソフトにより一次判定し、医師などが入った西伊豆町と合同の介護認定審査会で審査を行っている。

**集落排水事業  
特別会計**

◎岩地集落排水事業

歳入総額は841万4千円、歳出総額は829万4千円で、歳入歳出差引額は12万円の黒字決算となった。

財政調整基金は139万9千円を取り崩し、年度末基金保有額は161万8千円となった。

◎石部集落排水事業  
歳入総額は701万3

千円、歳出総額は697万2千円で、歳入歳出差引額は4万1千円の黒字決算となった。

財政調整基金は72万9千円を取り崩し、年度末基金保有額は1328万8千円となった。

◎雲見集落排水事業

歳入総額は2150万4千円、歳出総額は2147万6千円で、歳入歳出差引額は2万8千円の黒字決算となった。

財政調整基金は109万9千円を取り崩し、年度末基金保有額は1018万8千円となった。

※全集落排水事業共通して、主な収入は使用料で、主な歳出は指定管理料であった。

※集落排水事業は、令和6年4月1日から企業会計に移行する。



一般会計  
補正予算

補正予算(第6号)は、主なものとして、旧共立湊病院施設解体に伴う下田メデイカルセンター特別負担金、小中学校の体育館などのWIFI環境整備事業、宿泊費補助などの観光クーポン発行事業、池代線のデマンド型交通の実証実験業務(継続)、緊急輸送ルート等沿道建築物耐震補強助成事業の他、災害対応や道路管理などのためのドローンや小型油圧シヨベルの購入費などを増額し、歳入歳出それぞれに1億2218万2千円を増額して補正後の額を41億6121万円とした。

**問** デマンド型交通の今後の予定は。  
**答** 企画観光課長 調査結果を踏まえて来年初めまでに公共交通をどうするか考える。

特別会計  
補正予算

◎後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
補正予算(第1号)は、歳入歳出から141万9千円を減額して補正後の額を1億2673万3千円とした。

◎介護保険特別会計補正予算(第1号)  
補正予算(第1号)は、歳入歳出に7727万1千円を増額して補正後の額を10億7717万1千円とした。

※2会計とも前年度決算による繰越金の確定や保険料本算定による増減。

企業会計  
補正予算

◎水道事業会計補正予算(第1号)

補正予算の内容は、長期前受金戻入額の修正に伴い収益的収入予算を10

万2千円減額。

また、収益的支出予算において、配水池の水位計点検業務および緊急遮断弁点検業務や特別損失として貸倒損失(152万9千円)の追加、雲見入谷配水池撤去費の金額精査による減額などにより合計7万円を減額し、当年度純利益を98万9千円減の2246万3千円と見込むもの。

資本的収入支出予算では、支出として枹単の工事費および伏倉配水池実施設計業務委託に係る建設改良費653万円を増額するもの。

**問** 時効の援用により貸倒損失を計上しているが、時効の中断はできなかったのか。  
**答** 生活環境課長 平成

一桁から18年までのもので、一度納付確認書をとって時効は中断しているが、確約どおりに納付がなく、何度か自宅に訪問したがそれ以上の方が行われ

ていなかった。

**問** 貸倒損失に対する公営企業委員会の意見は。  
**答** 生活環境課長 債権

の消滅について、なぜここまでにしてしまったのか。反省として何かできることはと問われ、今後は、債権が増えないよう滞納者に対して、督促、催告書の発送、給水停止予告、給水停止を有効に働かせ対応をしていくと説明した。

賛成討論

時効の援用による債権の消滅に賛成して良いか悩んだが法律の前ではどうにもならない。他の滞納案件もしっかりと精査点検し、時効の援用というケースがないように強くお願いして賛成する。

公の施設の  
指定管理

◎温泉事業会計補正予算(第1号)  
補正予算の内容は、収益的支出予算において、6号源泉湯ポンプの修繕費および特別損失として貸倒損失(384万4千円)の追加など合計1039万4千円増額した。当年度純利益は、同額を減額し、補正後の当年度純利益は▲662万7千円と見込むもの。

町営施設の農村環境改善センター、伊豆の長八美術館および重要文化財岩科学校の指定管理者に一般財団法人松崎町振興公社を指定するもの。  
委託予定期間は令和6年4月1日から3年間。



条例

◎電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴う関連条例の改正

◎松崎町印鑑条例の一部改正

・スマートフォンへ搭載された電子証明書を利用し、コンビニなどで印鑑登録証明書などの交付を受けることができるようにするもの。

・窓口でマイナンバーカードによる印鑑登録証明書などの交付を受けることができるようにするもの。

◎松崎町手数料徴収条例の一部改正

・スマートフォンへ搭載された電子証明書を利用し、コンビニなどで印鑑登録証明書などの交付を受ける場合は、マイナンバーカードと同様に減免の対象であっても手数料

を徴収するもの。

◎松崎町公営企業委員会設置条例の一部改正

岩地・石部・雲見の各集落排水事業が令和6年4月1日付で、公営企業会計に移行することに伴い、条文に3事業を加え、松崎町営駐車場事業について、条文から削除するもの。

契約

◎令和5年度（繰越）

小型動力ポンプ付積載車（3-2）売買契約

消防団第3分団第2小队（船田・門野）に配備する小型動力ポンプ付積載車の購入にあたり、入札結果に基づき、792万円（税込）で高橋自動車工業株式会社とで契約するもの。



第3回定例会の賛否状況一覧

議会名	議案番号	件名	藤井昭一	菜野良枝	高橋良延	田中道源	小林克己	高柳孝博	藤井要	議決状況
第3回定例会	議案第50号	松崎町印鑑条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第51号	松崎町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第52号	松崎町公営企業委員会設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第53号	令和5年度松崎町一般会計補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第54号	令和5年度松崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第55号	令和5年度松崎町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第56号	令和5年度松崎町水道事業会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第57号	令和5年度松崎町温泉事業会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第58号	令和4年度松崎町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第59号	令和4年度松崎町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第60号	令和4年度松崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第61号	令和4年度松崎町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第62号	令和4年度松崎町岩地集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第63号	令和4年度松崎町石部集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第64号	令和4年度松崎町雲見集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第65号	公の施設の指定管理者の指定について（農村環境改善センター）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第66号	公の施設の指定管理者の指定について（伊豆の長八美術館）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第67号	公の施設の指定管理者の指定について（重要文化財岩科学校）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	令和5年度（繰越）小型動力ポンプ付積載車（3-2）売買契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

賛成：○ 反対：×

今日のまつぎ

6月1日

今日のまつぎ②

本日、松崎町女性職員活躍推進ミーティングの1回目が開催されました。

このミーティングは、町役場で女性職員が活躍するための労働環境の改善とキャリア形成の支援を行い、職員のワーク・ライフ・バランスの向上を実現することを目的に、役場の女性職員による自由な意見交換を行う場を設け、職場環境改善に取り組むものです。

今後は、3つのグループに分かれて、各グループで随時ミーティングを行い、8月に、各グループで出た意見を共有する全体ミーティングを開催する予定です。



菜野良枝 議員



問 男女共同参画の現状は

答 広く周知することが必要

問 松崎町男女共同参画プランの周知の方法は。

答 (町長)

現在町のホームページの掲載のみにとどまっているが、今後広く周知する必要があると考えている。まずは町職員対象に複数回の研修会を開催し、職員が男女共同参画に対する正しい認識を持ち、広く町民に周知していく。

問 正規職員だけでなく、会計年度任用職員にも研修を行う考えはあるか。

答 (教育委員会事務局長)

随時様子を見ながら実施を検討したい。

問 学校教育の中でどのような取り組みが行われているか。

答 (教育長)

性の多様性について取り組んでいる。個性や能力を発揮し活躍できる社会の実現につなげていきたい。

問 広く町民向けに講座などを開催する予定はないか。

答 (教育長)

生涯学習にも取り組みを広げていきたい。

問 各地区役員、自主防災会などにおける女性の割合と割合を上げるための方策は。

答 (総務課長)

35地区のうち15地区に女性委員が在籍している。女性が活躍する場面を想定し、周知したい。

問 自主防災組織をもっと大きな枠組みで再編することはできないか。

答 (総務課長)

今は考えていない。

問 女性・男性・子ども・高齢者などに配慮した備蓄はあるか。

答 (総務課長)

ミルク、生理用品、紙おむつ、昨年度から子どもや高齢者の方でも食べやすいゼリーを購入している。

問 情報発信力強化を

答 改善を検討したい

問 『今日のまつぎ』やインスタグラムなどの投稿が町の発信力になっているか。

答 (町長)

有効な手段の一つだと考えているが、運用面の改善は必要と感じている。

問 情報や写真などを提供してもらおう民間のサポート体制づくりや窓口ができないか。

答 (町長)

何らかのサポート体制は必要と考える。

問 地域おこし協力隊に町の魅力を広く拡散する協力を。

答 (町長)

協力隊の活動内容に加え、町の魅力的な風景や食べ物などを紹介するなど効果的な情報発信を検討していきたい。



問

秋以降の観光振興の具体策は

答

まちかど花飾りとクーポン事業



高橋良延 議員



問

新型コロナウイルスの感染症分類変更以降、夏の観光誘客対策として、何を重点に取り組み、その効果はどうであったか。

答 (町長)

海水浴場の準備など受け入れ体制に取り組んできたが、台風接近もあり厳しい夏であった。海水浴離れも進んでおり、海水浴以外の情報発信を強化しなければと考えている。

問

秋以降の観光振興対策の具体策は何か。

答 (町長)

松崎まちかど花飾りイベントをバージョンアップし、秋の観光誘客に努めるとともに、9月補正予算で計上の観光クーポン発行事業で観光誘客に取り組んでいく。

問 子育ての負担軽減を

答 必要性を見極めて

問

給食費の無償化、高校生の通学費補助、奨学金の返還支援、児童手当の上乗せ給付の考えは。

答 (町長)

給食費は、値上げの際に、一定期間補助を実施した。義務教育には、遠距離通学費補助金はあるが、高校は町内にあるため行っていない。奨学金の返還支援は、若者の定住による経済効果もあるため、実施の可否を検討したい。児童手当は、今後の国県の動向を見ながら必要性を見極め判断したい。

問

子育て対策を総合的に推進する子ども子育て推進会議設置の考えは。

答 (町長)

令和6年度に第2期子ども・子育て支援事業計画が期限となり、新たな計画を各種団体で構成する地域福祉検討協議会で策定することから、会議設置の予定はない。

問 集落排水の運営は

答 厳しい状況である

問

三浦地区の集落排水施設は、現状では大きな規模で、小規模化し費用を抑える考えはないか。

答 (町長)

将来にわたる維持管理、更新にかかる費用の低減の観点から規模を適正化することについては、下田市田牛地区で実績があることから、それらも参考に検討したい。

問 今後、施設運営のため料金改定や町からの繰り入れの考えはあるのか。

答 (町長)

令和4年度に3地区の集落排水事業の経営戦略を策定し、見直しを立てているが、使用料収入の減少や施設の維持・更新、原燃料価格の高騰を考えると厳しい状況である。見通しの進捗を見て地区との打ち合わせを含め、検討したい。

奨学金返還支援のイメージ







東日本大震災の際、宮城県石巻市の社会教育施設の体育館に開設された福祉避難所  
2011年4月撮影（石巻市提供）



藤井 昭一 議員



**問** 災害時の福祉避難所の整備を

**答** 町内だけでなく広域で考える

**問** 過半数が高齢者の松崎町において、身体が不自由な高齢者や障がいのある方が、災害時に安心して避難できる福祉避難所の確保について町はどう考えるか。

**答** (町長)

現状では確保ができていない。町内のほとんどの施設が津波避難区域にあるため、下田市や西伊豆町など近隣の自治体と協力して広域での福祉避難所の確保を考えている。

**問** 町内には一人暮らしの高齢者で要介護認定を受けている方も大勢いる。その人たちが災害時に一般の避難所では生活が困難になるのではないか。

**答** (総務課長)

今の町の避難所が十分かどうかは疑問がある。できるだけ対応できるよう検討していく。

**問** 災害はいつ来るかわからない。明日来るかも

しれない。早急な対応ができないか。

**答** (総務課長)

できるだけ早急に対応をしたいと考えているが、いつまでにといいことは言えない。

**問** 避難所の情報公開について、町のホームページを活用して、いつでも誰でも確認ができるようにならないか。

**答** (町長)

町のホームページのトップページからすぐに誰でも簡単に防災情報が見られるようにしたいと考えている。

**問** 福祉避難所の指定ができたなら、ぜひ町の防災訓練で福祉避難所の開設訓練を実施してほしい。町民に周知し、安心していただくことがとても大切なことだと考えるが。

**答** (総務課長)

防災訓練のメニューの中に組み込んでいきたい。

**問** 高校生に通学助成を

**答** 検討の必要あり

**問** 高校生の通学助成についてどう考えるか。

**答** (町長)

現時点で高校生の通学補助はない。しかし、現状で家計の負担が増えていくということもあり、町として検討していくことが必要と考えている。

**問** 松崎高校の未来は

**答** 存続させる方向で

**問** 新聞報道で西伊豆町との組合立高校の記事があったが、どういったメリットがあるか。

**答** (町長)

組合の構成する町独自で学校運営ができるというメリットがある。一方で、組合立高校は多額な費用がかかるため、存続のために必ずしもベストな選択とは考えていない。

### 問 日本語学校設立について

### 答 できる限りの協力を



田中道源 議員



**問** 町内に外国人向けの日本語学校ができるかと、交流人口増加、異文化交流促進につながると思うが、どう考えるか。

**答** (町長)

さまざまな課題を踏まえた上で、できる限り協力していきたい。

**問** 設立に際し、廃校を利用することは可能か。

**答** (町長)

修繕や施設管理上の問題を協議検討する必要があると思うが。

あるが、不可能ではない。

**問** 当町への日本語学校設立の課題は何か。

**答** (町長)

地域住民の理解、施設に係る費用、生徒の住居の準備などがある。

**問** 国勢調査において人口が増えると交付税が増加する。3カ月以上滞在する留学生も住人として算定され、町にメリットがあると思うが。

算定され、町にメリットがあると思うが。

**答** (町長)

一つの提案として非常にありがたい話である。

**問** 放課後児童クラブ延長は

**答** 実態を踏まえ柔軟に対応

**問** 児童館の担っている役割が多すぎるのでは。

**答** (町長)

児童館事業、放課後児童クラブ事業、一時預かり事業の3つの事業を展開している。限られた職員とスペースの中で子どもたちに寄り添い、今後事業を行っていきたい。

**問** 放課後児童クラブを小学校の教室で行うか、一時預かりを聖和保育園や松崎幼稚園に協力してもらうなどの方法で役割を分担してはどうか。

**答** (健康福祉課長)

小学校で行う場合、先生の確保が難しい。聖和保育園でも先生が足らず、待機児童がいる状況である。

**答** (教育委員会事務局長)

小学校では放課後子ども教室のような形になると思うが、学校利用と別の入り口を用意する必要がある。幼稚園を認定こども園化するためには自園調理が必要であり、調理室の問題がある。

**問** 松崎池代間の実証実験は

**答** 非常に低い利用状況

**問** 現在実験しているデマンド型交通の状況は。

**答** (町長)

タクシーよりも利便性が低いこともあるが、告

知が足りていないと感じる。9月末となつているのを来年3月末まで延長し、利用状況を見ながら、今後の地域公共交通の方向性を探りたい。

**問** 来年、桜、花畑の開花時期に民間でグリーンスローモビリティ(※)の実証実験の計画があるが。

**答** (町長)

移動手段としてだけでなく、観光誘客の目的から導入している自治体もあり、脱炭素社会への対応といった面からも、町として活用の可能性は十分ある。

#### ※グリーンスローモビリティ

時速20Km未満で公道を走ることができる電気自動車を活用した小さな移動サービス



日本語を学ぶ外国人 (イメージ)





なまこ壁通りの劣化した石畳



藤井 要 議員



**問** なまこ壁通りの整備を

**答** 石畳の風情を残し修繕

**問** 観光協会から浄泉寺に向かうなまこ壁通りの石畳は、劣化が激しく凹凸ができ歩きにくい。観光スポットであり、また住民からも路面改修を望む声があるが、改修の計画はないか。

**答** (町長)

正式名称は町道寺ノ前線で、なまこ壁と相まって昔ながらの風情を醸し出し、観光面でも重要な道路であると認識している。石畳の風情を残しながら修繕を進めていく。

**問** 空き家条例の整備を

**答** 総合的見地から策定

**問** 居住その他の使用がなされていない空き家の現状と、町の空き家対策計画は。

**答** (町長)

令和2年度に空き家と思われる238戸を調査し、利用可能な建物176戸、安全面に問題がある建物62戸が把握された。

危険な建物を増やさないために移住定住促進協議会と連携して、空き家バンクへの登録を呼びかけている。

**問** 適正な管理が行われ

ず雑木や竹林が生い茂り、崩落しそうな空き家が町内にもあり、地域住民の生活環境にも影響が出ている。行政が指導などの措置ができる条例などの整備状況は。

**答** (町長)

当町において「特定空き家等」の計画は策定されていないが、空き家が増加しつつある現状において、危険な空き家対策だけでなく、空き家の活用、発生予防など総合的な計画策定に取り組むべく職員を含め頭と体をフルに使いながら進めていく。

**問** 町有地の有効活用を

**答** 避難タワーを検討中

**問** 武道館(柔道場)は長年放置されたままで、近隣住民にも迷惑をかけている。解体し防災避難施設などを建設する計画はないのか。

**答** (町長)

南区で津波避難タワーを建設したいとの要望もあり、解体に際しても過疎債などの利用を見込んだ中で、今後の対応を検討しているところである。

**問** 町営細田住宅は、老朽化による居住環境の劣化や防災面などからも解体し、850坪もある土地を有効活用すべきではないか。

**答** (町長)

新たな町営住宅の整備計画はなく、解体は、入居している7世帯11名がすべて退去してからとなる。耐震、生活環境面からも問題があるが、入居者の生活に係る部分もあり苦慮している。

次の定例会は、12月5日(火)からの予定です。

## 議会のらごき

### 7月

- 6日 広報編集委員会
- 13日 議会だより第140号発行
- 21日 伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会等令和5年度合同促進大会(東京都)
- 24日 賀茂郡町議会議長会議(東伊豆町)

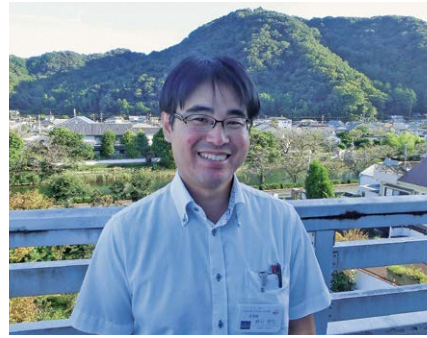
### 8月

- 17日 市町議会議員研修会(静岡市)
- 21日 議会全員協議会
- 22日 重要問題懇談会
- 29日 南伊豆地域清掃施設組合議会定例会  
下田メディカルセンター組合議会定例会
- 30日 議会運営委員会・広報編集委員会  
議員会勉強会  
下田地区消防組合議会定例会

### 9月

- 1日 議員会勉強会
- 6日~11日 第3回定例会
- 13日 静岡県町村議会議長会総会(静岡市)
- 26日 全国町村議会広報研修会(東京都)

表紙の写真「秋の棚田と彼岸花」は文化協会写真部より提供。



この人に  
聞きました③⑧  
松崎町振興公社職員  
野口智弘さん

町内で活動している皆さまを紹介するコーナーです。今回は、元地域おこし協力隊の野口さんにお話を伺いました。

○松崎町に協力隊として来たきっかけは。

松崎町に住む前は北海道にいました。温かいところに移り住みたいと思い、いろんな場所を探る中で松崎町の協力隊の募集を見つけたのがきっかけです。協力隊の募集ページには、業務内容や

給与などの条件が載っていますが、松崎町だけは町担当者(現町長)の顔写真が載っていたので、面白そうな人がいるなと思いい、応募しました。

○この地域の良いと思うところを教えてください。

海もあって、山もある、自然が豊かなところです。また、子どもが生まれて地域の人の温かさを再認識しました。地域の人が子どもやその家族に優しいところもこの地域の特

徴だと思えます。○町への要望はありますか。

子どもの遊ぶ場所が少なく、仕方なく船原峠を越えることも多いので、公園や遊具を整備してもらえたらいいです。遊び場ができれば近隣市町からも子育て世代が遊びに来るので経済効果も期待できます。また、子ども向けのイベントなども開催されると子育て世代も喜ぶと思います。

(聞き手 編集委員長)

#### 発行責任者

議長 深澤 守

#### 編集委員長

田中道源

#### 編集委員

藤井昭一  
菜野良枝  
高橋良延  
小林克己  
高柳孝博  
藤井要

## 海鳴り

9月議会が一番重要な議題は決算認定です。

決算認定は「議会が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査するとともに、各資料に基づいてその事業効果や経済効果を測定し行政効果を評価する。また、審査の結果は後年度の予算編成や行政執行にされるよう努力するべきである」の考え方で行われます。各議員は、決算審議を通じて予算の執行状況を把握し行政と違う目線でPDCAを行い、町民の皆さまの声をしっかりと聞き次年度の予算編成に向けた要望活動をしていく必要があります。

町民の皆さまの要望を聞く議会主催の懇談会を11月10日に開催しますので、ぜひご参加いただき、ご意見をお聞かせください。

(議長)